

事業実績シート

	<ul style="list-style-type: none"> ●陶芸の館ショッピング ●陶磁器工場見学（中善） ●陶磁器ギャラリー訪問（OYANE、和山） ●今里酒造（六十餘洲試飲） ●陶農レストラン「清旬の郷」での夕食・腸活ドクター講演会・ミニライブ ●波佐見温泉「湯治楼」・ホテルブリスヴィラ波佐見に宿泊 <p style="text-align: center;">＜二日目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人参収穫体験 ●西の原散策 ●西中洲カルネ小野シェフ 出張ランチ（西の原833スタジオ） <p>【女子旅 EXPO】</p> <p>期 日 平成29年3月15日（水）</p> <p>場 所 福岡市 イムズホール</p> <p>対 象 福岡を中心とした旅好き女子</p> <p>内 容 福岡の有力情報誌「アヴァンティ」が企画する旅好き女子を対象としたイベント「女子旅 EXPO」に出展し、波佐見町の情報発信や魅力紹介を行った。</p> <p>これまで中々現地へ行くことができずに情報収集もできていないターゲットに“発地での仕掛け”を行うことで、波佐見町を知っていただき、興味を持たせ、行ってみたいという動機付けを行った。ひいては定住への感心の第一歩となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エキスポブース出展 ●参加者への資料配布 <p>以上の発地型着地型の女子旅を開催し、将来の定住につなげるため波佐見町の魅力をPRした。</p>
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	<p>（事業開始の背景）</p> <p>波佐見焼や波佐見町を取り上げるメディアも増え、波佐見町の知名度も少しずつ向上し、ものづくりが息づく町に魅力を感じている若者も増えている状況のなか、社会的地位が高い方やメディア関係者などハイクラス向けに女子旅を提案することで、これまでとは違う層に波佐見町を知っていただくことができ、新たな角度からの定住人口の拡大を図る必要があったため。</p> <p>（経緯・現状）</p> <p>これまで過去にSNSでの情報発信ができる方を対象としたモニターツアーを数回実施してきたが、今回は切り口を変えてハイクラスの方を対象とし、新たな角度での定住促進を図った。</p>

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）				600,000				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			400,000				
	一般財源			200,000				
成果（活動）指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	SNSでの延いいね回数	波佐見の観光情報の拡散力	回	目標			2000
					実績			2700
				目標達成率（％）				135
	②	人気投票数	「女子旅 EXPO アンケート」での波佐見町の支持度		目標			30
					実績			43
				目標達成率（％）				143.3

3 事業の振り返り

必要性の点検	（1）公共性評価		
	（公益性） <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	（必需性） <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	（2）行政関与の妥当性評価		（3）廃止又は休止した場合の影響
	妥当性低い (-) 妥当性高い (+) 	（影響内容、程度等） 波佐見町知名度も少しずつ向上しており、波佐見町を訪れる観光客は増加傾向にある。ものづくりの町としてのポテンシャルもあり、定住に向けた取組も始めたばかりでこれから波佐見の人気も上昇すると予測される中での事業廃止は考えられない。	

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	（1）成果（活動）指標の達成状況		（左記結果となった理由）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		波佐見町の観光だけでなく、わら職人の実演といった伝統的な部分も組み込んだことで、新しい形での観光PRができた。	
	（2）成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		（工夫の内容・工夫の余地がない理由） まだ波佐見町を知らない福岡県民も多くPRの必要性を感じた。参加者からはなかなか福岡まで波佐見町の情報が伝わってこないとの声もあり、情報発信の方法について工夫の余地がある。将来的にはさらなる定住促進へとつなげていきたい。	
実施予定期日	H29			

事業実績シート

	(3) 類似事業との統合	(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)
	<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない	
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない	常に観光協会を中心に関係団体、観光ボランティアガイド、地元の旅行者等で人的ネットワークを構築しており、官民一体となった取組を行っている。
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保	(判断理由と可能な歳入確保内容)
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難	ツアー一部分は参加者負担金を上げれば歳入確保できると思うが、どうしてもPR告知部分の予算は助成金を頼らざる得ない状況。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	やきものだけでなく、地産にこだわった食の提供と美や健康を融合し、新たな観光素材の発掘・発信を継続的に行っていく。また、色々な細かな反省点を検証しより充実した内容としてきたい。				